

北陽だより

北海道千歳北陽高等学校
PTA総務委員会

令和3年3月1日発行
第217号

千歳市北陽2丁目10番53号
Tel. 0123-24-2819
<http://www.chitosehokuryo.hokkaido-ed.jp>

祝 第46回卒業証書授与式



217号内容

- ・卒業生へお祝いの言葉
- ・3年間の思い出の写真
- ・表彰（3年間の記録）

令和4年度 千歳北陽高等学校は総合学科に生まれ変わります！

夢という灯火を心に携えて

PTA会長 藤 木 健一郎



新型コロナウイルスが世界中を覆い尽くした結果、東京オリンピックの延期に象徴されるように、昨年来、さまざまな行事が中止、延期、規模の縮小を余儀なくされて久しい時間が経過しました。

そのような苦難を乗り越えて、本日、卒業を迎えられた第46期卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様、お子様が立派に成長され、今日の目を迎えられたことお祝い申し上げます。

今、皆さんの目の前には、卒業というゴールテープと共に、新たな生活へのスタートラインも見えていることでしょう。

この春からそれぞれの道を進み、新たな一歩を踏み出す皆さんには、ひとつ、夢を持ってほしいと思っています。目指すべきものがあるということは、これから皆さんが生きていくうえでの道標を得るということです。目指すものもなく、ただ淡々と歩いているのでは、自分がどこに向かっているのか、何のために歩いているのかさえ見失ってしまうことになります。ですが、目指すべき夢という光があれば、自分がどこに向かい、何のために歩いているのかは元より、その道の途中のさまざまな景色を楽しむことだってできるのです。

夢という灯火を心に携え、一歩ずつ着実に歩みを進めていってください。その中で、大切な人、大切な景色に出会うことで、彩り豊かな人生を送ってくれることを、心から願っています。

最後になりますが、校長先生はじめ先生方におかれましては、生徒たちをここまで温かく、時に厳しく導いてくださったこと、保護者を代表して心よりお礼を申し上げます。

「情熱」と「粘り強さ」を心に！

校 長 渡 邊 祐美子



本日、卒業を迎えられた第46期卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、これまでお子様の成長を見守り続けてこられた保護者の皆様に心からお祝い申し上げますとともに、これまで本校に寄せていただきました深いご理解と心温まるご支援に、衷心よりお礼を申し上げます。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、長期間の臨時休校というこれまで経験したことがない出来事に遭遇しました。生徒の皆さんにとっては、学校という生活の基盤を突然奪われ、学習や部活動はもとより、友達との語らいや交流の機会も失うなど、大きな心理的、社会的ダメージを被ることになりました。また、学校再開後もJAL国際マラソンや北陽祭などの学校行事に加え、高体連・高文連等の各種大会の中止など、厳しい現実に向直面しました。

私たちは今、コロナ禍の中にいます。しかし、人類はこれまでも多くの災難や困難に果敢に挑み、克服してきました。きっとこの困難も乗り越え、笑い合える日が来ると、私は信じています。

世の中には、才能があっても上手くいかない人がいる一方で、才能がなくても、大きな失敗をしても、ハンディがあっても、やがて目標を達成し、成功する人がいます。アメリカの心理学者が成功する人、上手くいっている人たちに共通している力を探した結果、『やり抜く力』が何よりも重要であることを突き止めました。

『やり抜く力』は「情熱」と「粘り強さ」から生まれ、「情熱」とは自分にとって大切な目標を忘れず、実現に向けて頑張る意欲、心のエネルギー、熱意を持っていることであり、「粘り強さ」とは、失敗しても諦めずに努力できること、壁にぶつかっても、自らを励まし、勇気つけて、前へ進もうという強い意志を持ち続けること。日々の小さな努力を大切にすること、少しずつ積み重ねることが、やがて『やり抜く力』を大きく伸ばすことにつながるのだそうです。

卒業という人生の新たなスタート地点に立った今、卒業生の皆さんには「情熱」と「粘り強さ」を心に、困難な状況から逃げることなく、今自分ができるところに精一杯取り組み、自らの人生を成功に導いて欲しいと切に願います。

結びになりますが、本校は令和4年度に創立50年を迎え、総合学科に転換します。制服も本校の卒業生であるデザイナーの伊藤羽衣さんデザインのオリジナル制服へと生まれ変わります。卒業生として母校の発展、後輩の活躍を応援してください。

卒業生の皆さんのご多幸とご活躍を心から祈念します。

第46期生 卒業おめでとう

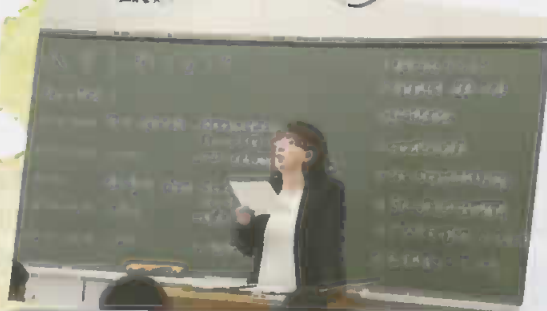
3年間の思い出の写真 part1

入学式 (平成30年4月)



1 学年

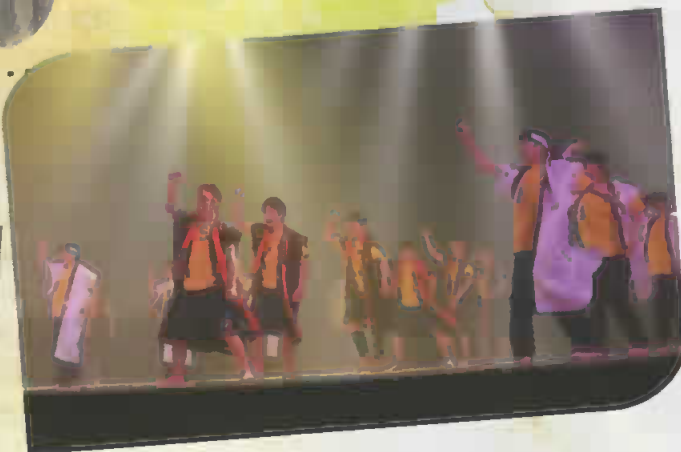
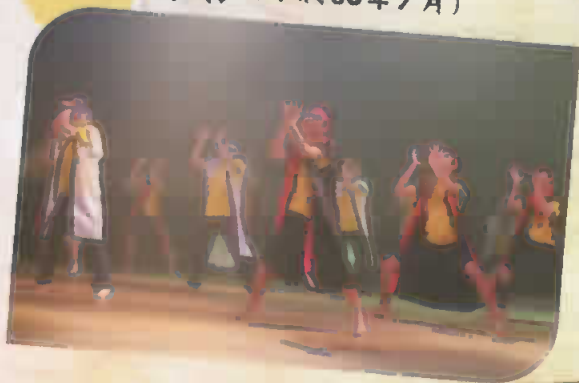
立礼式



宿泊学習 (平成30年4月)



学校祭 (平成30年7月)



2 学年

体育祭 (令和元年9月)



卒業生へ… 贈ることば



3学年主任
高 畠 大

『心の師』

いよいよ卒業の時を迎えました。3年生の諸君、卒業おめでとう。保護者の皆様、卒業おめでとうございます。また、今日まで支えてくれた多くの方々には、3学年生徒とともにお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、新しい門出の日、3年生諸君への最後のメッセージとして、茨木のり子さんの詩を紹介します。

自分の感受性くらい

茨木のり子

ばさばさに乾いてゆく心を
ひとのせいにはするな
みずから水やりを怠っておいて

気難しくなってきたのを
友人のせいにはするな
しなやかさを失ったのはどちらなのか

苛立つのを
近親のせいにはするな
なにもかも下手だったのはわたくし

初心消えかかるのを
暮らしのせいにはするな
そもそもがひよわな志にすぎなかった

駄目なことの一切を
時代のせいにはするな
わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性くらい
自分で守れ
ばかものよ

今よりも強く、たくましくなったその時にまた会いましょう。
その日まで…… 前を向いて進め！





3年1組担任
佐々木 伸

『卒業にあたり』

本日ここに生徒の卒業を迎えられた保護者の皆様、おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。私はこの手の文章を書くのはすこぶる苦手です。思いの向くままにペンを走らせることをお許しください。

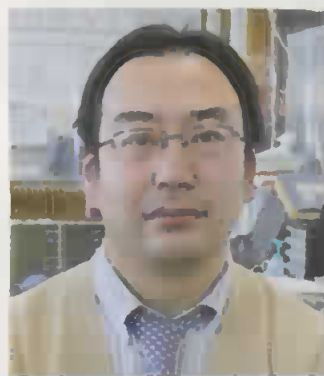
重責を仰せつかってから早くも3年が経ちました。この間を一言で表せば「感謝」に尽きると思います。

1つ目は、こんな頼りない私を慕ってくれた生徒たちの存在です。学校行事での泣き笑い、日々の授業を通じて学びの楽しさを教え、間違ったことをしていたら叱る…。こんな経験ができたのも、生徒のお蔭です。

2つ目は、保護者の皆様からの理解と協力です。生徒の成長には、学校と家庭の両者による教育が重要で不可欠です。その点、こちらからのお願いに対し、理解・協力していただいたことに感謝申し上げます。私がかこまで務めることができたのも、このようなお力添えのお蔭と確信します。

そして、3つ目は本校教職員のサポートです。この3年間を振り返れば、決して平坦な道のりとは言えず、「どうしたらいいのだろう…」と苦悩することもありました。そんな時、惜しみない協力の手をさしのべてくれたことが励みになりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

むすびに、生徒の卒業は同時に担任の卒業も意味します。これまでいただいた多くのお蔭に対し満腔の謝意を申し上げ、ペンを置くこととします。



3年2組担任
林 川 弘 嗣

『卒業にあたり』

卒業生及び保護者の皆様、卒業おめでとうございます。この素晴らしい日を担任としてむかえられること、大変うれしく思います。これも保護者の皆様のご理解とご協力があって迎えられたものと感じています。本当にありがとうございました。

この学年の3年間を振り返ると、地震やコロナなど激動の高校生活だったかと思います。高校生活に限らず、私生活でも様々な変化を求められる3年間だったと思います。その中を持ち前の順応力と元気の良さで乗り切れた事、これは卒業を認められた生徒の皆さんの力だと考えています。生徒の皆さんが3年間、楽しいこと、大変だったこと、つらかったこと、それぞれ多くの体験をした結果だと思っています。そして、それを支えてくださった保護者の皆様のおかげだとも思います。

卒業生の皆さんの未来が今後も大きく強く成長し、幸多いことを祈念し、卒業の言葉といたします。



3年3組担任
坂 井 大 輔

『卒業おめでとうございます』

保護者の皆様は、これまで18年間お子様の成長を見守られ続けて、本日高等学校卒業の日を迎えられ、感慨ひとしおのことと思います。この3年間の保護者の皆様のお力添えに心から感謝いたします。

卒業生の皆さん、若い皆さんには無限の可能性があります。辛いことから逃げず、人が見ていないところでも楽せず、常に努力できる人になってください。遠回りでも必ず大きな幸せをつかめると信じています。頑張ってください！



3年4組担任
小 窪 実

卒業する皆さんへ

卒業おめでとうございます。私は、皆さんが入学してきた時に千歳北陽高校に赴任してきましたので、お互い3年間この場所で過ごしたことになります。この北陽だよりで、皆さんに伝えたいことは、挨拶がしっかりできる人になってほしいということです。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」。人として当たり前のことですが、生活する上で欠かすことのできない大事なコミュニケーションだと思います。その積み重ねが人間関係にプラスの効果を生み出し、人生そのものを豊かにしてくれると思います。

この3年間の出会いや出来事は皆さんにとって非常に重要な宝物になっていることでしょう。一緒にお弁当を食べたこと、一緒に泣いたこと、先生方に怒られたこと、見学旅行の思い出、学校祭・体育大会で感動を味わえたことなど、仲間と過ごした思い出を忘れずに、困った時には一人で悩まずに誰かに相談して下さい。必ず力になってくれるはずです。ありがとうございました。



3年5組担任
菅 野 修 子

卒業する皆さんへ

卒業おめでとうございます。振り返ってみると、皆さんと過ごした3年間は、毎日がジェットコースターに乗っているようで、とても刺激的なものでした。怒ったり、泣いたり、笑ったりと、毎日いろいろなことが起こるので、飽きることなく過ごすことができたともいえます。そんな日々を提供してくれた皆さんは、ここ一番という時にしっかりと踏ん張ることのできる力を持っています。ぜひ、失敗を恐れずにいろいろなことにチャレンジしてみてください。

「したことの後悔は小さく、しなかったことの後悔は日に日に大きくなる」とは、作家の林真理子さんの言葉です。「あのときこんなことを思っていたな。その思いをしっかりと伝えていたらあんなことができたかもしれない。」「あのとき勇気を持ってチャレンジしていたら違った人生を送っていたかもしれない。」等々、「しなかったことの後悔」を数え上げたらキリがない私ですが、そんな私が皆さんに伝えたいのが、この言葉なのです。

もし仮に、チャレンジが失敗に終わっても、その経験は必ず人生の「糧」になります。決して無駄にはなりません。175名の皆さんには、175通りの人生が待っています。その人生をデザインするのは、他の誰でもない皆さん自身です。人生は一度きりですから、後悔のない人生を送ってください。皆さんが、素敵な大人になることを願っています。



3年6組担任
伊 藤 智 大

「飼い犬」と「野良犬」

寝床も食事も世話してもらえて安全で生活には困らないけれど、自由がない「飼い犬」と、毎日自由だけれど、寝床も食事も自分で手に入れなければならない「野良犬」ではどちらが幸せだと思いますか？

卒業して成人すれば、かなりの自由を手に入れることになりますが、これがある意味ではなかなかツライこともあるものです。自分のことは自分でやらなければならないし、その結果に対して自分で責任を持つことになります。今までのように、誰かのせいにしたり、誰かに護ってもらえることを期待しない覚悟が必要になると思います。どうか、自由を謳歌しながら、たくましく生きてほしいと願います。

卒業する我が子へ

卒業おめでとうございます。

高校生活最後の1年はコロナ禍の中での生活でしたが、たくさんの友人に支えてもらい苦しくても楽しい日々を過ごせたのではないのでしょうか？いろいろなことを学び、3年間よく頑張りました。

これから違う道へ進んでいく仲間たちと離れてしまうのは淋しいと思いますが、共に新しい生活を過ごし、更に飛躍していけるようにサポートしていきます。

最後となりますが、今まで支えてくださった先生方やPTA役員の皆様、3年間大変お世話になりました。これからの卒業生にたくさんの幸せがありますように願っております。

3年間、本当にありがとうございました。

南雲 有香（3-1南雲朋未さんの母）

表彰おめでとう

<皆勤賞> 3年間にわたって、欠席・遅刻・早退が「0」の生徒

関原 洸斗（1組）小方 陽介（3組）小山内伶心（3組）工藤 風花（3組）新井田 晃（3組）吉保 和弥（3組）
奥山 翔駿（5組）坂梨 祐樹（5組）西田 淳（5組）大場 圭吾（6組）菅原 奏人（6組）半澤 匠（6組）
美濃谷乃愛（6組）

<精勤賞> 3年間にわたって、欠席「0」かつ遅刻・早退が合計5回以内の生徒

佐藤 勇大（1組）中村 志得（2組）石橋ゆうか（6組）

<学習成績優秀者> 3年間の評定平均が「4.5」以上の生徒

（1組）小田桐香苗 島田明日香（2組）谷藤 綾乃 富塚 芽生 MULANG AYA
（3組）畠山 愛生 渡瀬 彪（4組）岩渕 颯 友坂 成来 福山 陽斗
（5組）奥田 雄基 奥山 翔駿 小園 龍樹 鎌田 柊斗 佐々木友香
（6組）大木 匠 菅原 奏人 馬場 涼太

<部・局活動で顕著な成績をおさめた生徒>

水 泳 部 大山 直桜（2組）第72回北海道高等学校選手権水泳競技大会 男子4×100mフリーリレー出場
男子4×100mメドレーリレー出場
小山内伶心（3組）第71回北海道高等学校選手権水泳競技大会 男子4×200mフリーリレー出場
第72回北海道高等学校選手権水泳競技大会 男子4×100mフリーリレー出場
男子4×200mフリーリレー出場 男子4×100mメドレーリレー出場
レスリング部 中村 駿介（4組）2020風間杯全国高等学校選抜レスリング大会出場
図 書 局 小杉 光咲（1組）北海道高等学校文化連盟第40回全道高等学校図書研究大会
北海道高等学校文化連盟第41回全道高等学校図書研究大会
堀田 沙希（1組）北海道高等学校文化連盟第40回全道高等学校図書研究大会
北海道高等学校文化連盟第41回全道高等学校図書研究大会
美濃谷乃愛（6組）北海道高等学校文化連盟第40回全道高等学校図書研究大会
北海道高等学校文化連盟第41回全道高等学校図書研究大会

<特別表彰>

- 1 奥田 雄基（5組）「全国経理教育協会賞」
- 2 奥山 翔駿（5組）「栗原育英学術財団研練褒賞」
- 3 佐々木友香（5組）「全国経理教育協会賞」
- 4 梨ノ木雪菜（5組）「全国商業高等学校校長協会 卒業生成績優秀者」
- 5 菅原 奏人（6組）「全国経理教育協会賞」

3年間の思い出の写真 part2

見学旅行(令和元年11月)



3 学 年

～卒業を迎えて～

